



みんながチャレンジ 明日に向かって 本気でGO！

本郷の輝き

横浜市立本郷小学校
学校学年便り10月号
令和8年9月30日

横浜市栄区中野町16-1 電話 891-6813

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongo/>

「子どもも教師も、ともに成長する学校を目指して」

校長 小林 真

この夏から秋にかけ、国内外で豪雨による大きな被害が相次いでいます。被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。川の氾濫や土砂災害によって、それまで当たり前だった暮らしが一瞬にして失われてしまう様子を目にするたび、自然災害の恐ろしさを改めて感じます。

先日、ネパールのシャハ首相は国連総会で、大規模な洪水について「これは世界への警告だ」と訴えました。気候変動の影響により、これまでとは違う規模や頻度で災害が起こる時代。改めて、環境の問題を自分たちの問題として受け止め、何に取り組めばよいのか、真摯に考えていくときなのだと思います。

さて、雨が続く中、本校では今年度2回目となる国語科の研究授業が行われました。

「研究授業」と聞くと、子どもが研究対象となり、実験台になっているような印象をもたれる方もいるかもしれません。しかし、「研究授業」というのは、授業をよりよくしていくための先生方の学びの場です。同じ学年の先生は、先行して同じ授業を行い、どうすればよりよくなるかを検討しながら進めます。考え、新たな手立てを講じ、チャレンジし、子どもの姿から自分たちの授業を振り返り、改善につなげるのです。その営みが、教師の授業力を高めることにつながります。

「みんながチャレンジ 明日に向かって 本気でGO！」(学校教育目標)

本気でチャレンジするのは、子どもだけではありません。

子どもたちが学校で過ごす時間の大半は授業です。したがって、授業を楽しく充実したものにするのが、子どもたちにとってよりよい学校生活につながると考え、本校の職員は研究を進めています。授業研究は、教師の授業力を高めるため、そして何より、子どもたちの充実した毎日をつくるために行っているのです。

今回は、3年生が、あまんきみこさんの「ちいちゃんのかげおくり」を読書会を通して読み深めました。6年生は宮沢賢治の作品をいくつも読み、伝記的な文章と関連させながら、作品から捉えた「賢治らしさ」も含めて紹介文にまとめています。6年生の紹介文は、今後、栄図書館にも掲示されることになっています。子どもたちの努力の成果を、ぜひ見ていただければと思います。

本校では、「子どもと、子どもに関わる全ての大人たちが、子どもの成長を実感できること」を目指して、様々な取組を行っています。研究授業もその一つです。研究授業は、授業参観と同じように公開しています。興味のある方は、ぜひ見に来てください。子どもたちの学ぶ姿とともに、先生方が授業をよりよくしようと学び合う様子も感じていただけたと思います。

今後とも、本校の取組にご理解、ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。